事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			基準に従ったスペースとなっている
	2	職員の配置数は適切であるか	○			基準に沿った人員配置を行っている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか				
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			PDCAサイクルを活用し、イベント、個別支援、 日常と異なる点を活動記録や1日の振り返りで情報を共有し、イベント打ち合わせや会
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			面談時に全保護者へ意向や事業所改善点が ないかを確認し、対応をしている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか				
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月に一度の研修や外部研修にも参加してい
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			年に1度アセスメントの更新（保護者記入）や モニタリング時に保護者の意向を確認した上で支援計画の作成を行っている
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			発達検査や知能検査のデータを年ごとに保護者 からアセスメントをとり、職員で情報共有を行っている
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			組織体制を整え、強化を行っている 更に随時ミーティングで確認を行っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			製作・音楽・スポーツ・外出・調理を柱にし、お子様の様子をみて中身を変更している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			モニタリング→面談→支援計画→ 呼称（チャレンジ）療育支援内容といった 一連の流れができている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援計画に則り個別活動・集団活動を設定している。子どもたちのご様子によっては常に代替え案が必ず用意をされている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝会・職員ミィーティングで支援内容・療育内容 、イベント内容の伝達・確認を行っている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			本日のお子様の様子・レク内容の振り返り時間をつくっており、情報共有を行っている

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			活動記録を児発管が確認し、お子様の気になる 点や個別支援計画のご様子をピックアップして情報共有をしている

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			個別支援目標（呼称チャレンジ）を行う時間があり、達成されると目標変更を行っている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			計画作成時、毎回総則の確認を行ってい
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児発管や管理者等最もふさわしい者が支援会議に参加ができている
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校からの情報は都度保護者へ送迎時 に伝達ができている 道路交通状況による遅延が発生した場合、学校へ連絡し、対応をしている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		直接、医療機関と関わる機会がなく、保護者からの情報となってしまっている
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談支援事業所、保護者を介して資料や 支援計画など紙面での情報共有を行っている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			相談支援事業所へ情報を細かく伝え、卒業後の事業所や就労先へ情報を 伝えていただいている
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			連携強化に重点をおいている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		コロナ渦により実現できなかった
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			市区町村の協議会に参加をしている
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時に主としてお子様の様子（イベント・ 個別支援）をお伝え、ご家庭の様子も聞きながら次の支援に繋げている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか	○			主に個別支援の取り組み様子を伝え、ご家庭でも取り入れて頂いている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			運営規程や利用者負担は契約時と変更時にご説明、支援内容は目標変更時にご説明をしている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時の報告から始まり、面談時間を活用し、保護者からの悩み等を聞く時間を設け助言や支援を行っている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		コロナ渦により実現できなかった

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情解決責任者がその日のうちに保護者 へ連絡し、対応策や改善策をお伝えしている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月に一度の新聞、利用前月に翌月のイベント概要を紙面で周知している
	35	個人情報に十分注意しているか	○			職員へ入職時、同意書をとっていること 個人情報の取り扱いは常に気をつけている
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			お子様に関しては視覚提示等配慮をしている。保護者の方へはSCや相談支援事所と連携を図っている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		コロナ渦により実現できなかった
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			職員研修や目に入る場所への掲示で周知、確認を行っている
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月に一度職員訓練とご利用者様との避難訓練を行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修を行っている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			支援計画への記載。やむを得ず、身体拘束を行った場合保護者へ都度ご説明している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の診断書を保護者から受け取り、対応をしている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットに対しての対応を職員で検討 し、次の支援に活かしている